

パートナー都市フランクフルトのグラフィティ・アーティストが 横浜美術大学の校舎壁面で作品制作パフォーマンス ‘Real & Virtual’ Yokohama Paint Show !

平成 23 年に、横浜市とフランクフルト市との間でパートナー都市協定を締結し、両市が重点的に交流を促進する分野の一つとして「文化芸術創造都市」を掲げました。

このたび、パートナー都市協定の一環として、フランクフルト在住のグラフィティ・アーティスト ユスツス・ベッカーさんによる、横浜美術大学の学生とのワークショップ、及び、校舎壁面での作品制作公開パフォーマンスを開催します。また、「株式会社ソニー・デジタルエンタテインメント・サービス」様のご提供による「空中に AR (拡張現実) で絵が描ける！」ワークショップも同時に開催します。

1. 開催日・場所 平成 29 年 11 月 5 日 (日) 横浜美術大学 (横浜市青葉区鴨志田町 1204)

2. 概要

時間	内容	対象	会場(横浜美術大学)
9:30~12:00	①ベッカー氏によるワークショップ (スプレーを使ったアート作品の作成体験) ②ソニー・デジタルエンタテインメント・サービス様によるワークショップ	①横浜美術大学学生 ②近隣在住の市民の皆様(※1)	体育館
13:00~15:00	作品制作公開パフォーマンス	観覧自由(※2)	本館壁面(雨天時室内)

(※1) 参加者は横浜美術大学 HP で募集しています。

(※2) どなたでもご自由にご観覧いただけます。

- 校舎壁面での作品制作は、11月4日に着手し、5日の公開パフォーマンスで完成を目指します。
- ワorkshop及び制作パフォーマンスのサポート・アーティストとして、壁画ペインター・VRアーティストの吉田佳寿美さんにご協力をいただきます。
- 「いであ株式会社」様のご協力のもと、高性能ドローンでワークショップやパフォーマンスをより臨場感ある魅力的な映像コンテンツとして撮影、記録します。



作品完成イメージ(校舎壁面)



© Justus Becker 2017, "Shades of Colors"
ユスツス・ベッカー氏の過去の作品例

3. 取材について

- 当日取材いただける場合は **11月2日(木) 17時まで**にお問合せ先へご連絡ください。
- 当日、ベッカー氏本人がインタビューに応じます。(通訳あり)
- 制作パフォーマンスについて、11月4日の着手時の様子からご取材を希望される場合は、別途ご連絡ください。(記録写真の提供も可能です)

(裏面あり)

<ユスツス・ベッカーさん>

ハンブルク出身、現在フランクフルト在住。ストリートアートとグラフィティアートを専門。世界15か国以上で壁画の作成経験。大きなキャンバスを使った絵画、ブラシカラスプレー缶をつかったミクストメディアに取り組み、独自のスタイルを開発。



<吉田佳寿美さん>

2016年制作会社EMOGRA. inc設立。トリックアートなど空間把握を得意とし、リアルイラストレーションからデフォルメ、デザインまで目に見える物を応用して新しいイメージを創り出し、美しさや魅力的な理想を追い求める。



<「空中にAR（拡張現実）で絵が描ける！」ワークショップ>

ソニーデジタルエンタテインメント・サービスが提供するAR（拡張現実）※を用いたアートワークショップ。専用端末（スマートフォン）を空中にかざすと、ARの立体的アートが出現。参加者は端末上で絵を描くことが可能。

※AR（拡張現実）とは…現実中存在するものに対してコンピュータが情報をさらに付与し、さらに強い・深い知覚を可能にするもの

<横浜市とフランクフルト市とのパートナー都市交流>

- 横浜市とフランクフルト市は、平成23（2011）年9月に、経済、温暖化対策、文化芸術創造都市の分野を中心に連携を深めるとともに、市民、特に若い世代の交流を促進していくため、「パートナー都市」として提携。
- 企業誘致・観光誘客に関する相互協力、環境・温暖化対策見本市での共同PR、ライトアップイベントでの連携や映画祭での横浜PRなど、協力関係を深めている。平成28年には、横浜市立大学国際総合科学部がゲーテ大学経済・経営学部と交流協定を締結。今秋から交換留学を開始。
- 市民交流では、「横浜フランクフルト友好委員会」と「横浜日独協会」による、高校生のフランクフルト派遣を実施。

<横浜美術大学アクセス>

東急田園都市線「青葉台」駅バスターミナル
4番のりば

東急バス「日体大」行→「横浜美術大学」約
10分下車

※報道機関向けの駐車場所をご用意しています。ご利用の場合は、取材申込時にお知らせください。



お問い合わせ先

(交流全般について) 国際局国際連携課欧州米州担当課長	長久 伸子	Tel 045-671-3813
(横浜美術大学でのイベントについて) 横浜美術大学広報	服部 幸子	Tel 045-963-4066